平成２０年度
福祉でまちづくり推進フォーラム
開催要項

福井流“新たな支え合い”のしくみを探る
～お互いの顔がみえる支え合いの姿とは～

１　目　　的

いま、地域においては、一人暮らし高齢者や障害者等のゴミ出し、電球の交換、消費者被害、引きこもりや孤立死というように、公的な福祉サービスでは対応できない様々な生活課題が出現してきています。こうした生活課題を解決するためには、地域においてお互いに顔がみえる「新たな支え合い」のしくみが必要です。

このフォーラムでは、県内の実践事例をもとに地域福祉活動が実体的に展開される圏域を切り口に、福井流の「新たな支え合い」の姿・しくみのあり方を探っていきます。

２　主　　催　社会福祉法人　福井県社会福祉協議会

３　企画・運営　「福祉でまちづくり推進フォーラム」企画会議

４　協　　力　福井県内社協職員協議会

５　後　　援（予定）

福井県　福井県自治会連合会　福井県公民館連合会　福井県共同募金会
福井県民生委員児童委員協議会　福井県社会福祉施設経営者協議会
福井県デイサービスセンター協議会　福井県地域包括･在宅介護支援センター協議会
福井県企業等・ボランティア社会貢献連絡会

６　日時・会場　平成 20 年 12 月 3 日（水）　10:00～16:00
福井県国際交流会館（福井市宝永 3-1-1　TEL0776-28-8800）
地階「多目的ホール」他

７　参加対象　（１）福井県内の地域福祉活動や実践に関わる関係者（社協、施設、NPO、行政、民生委員、福祉委員（推進員）、ボランティア活動者など）
（２）地域に根ざした福祉活動に関心のある一般県民

８　参加定員　250 名

９　参 加 費　１人あたり　1,000 円（資料代）

１０　日　　程

9:00　10:00　　12:15　13:00　　14:30　14:50　　16:00

受付	ｾｯｼｮﾝⅠ（分科会）	休憩	ｾｯｼｮﾝⅡ（ﾌｫｰﾗﾑ）	休憩	ｾｯｼｮﾝⅢ（特別講演）

１１　内　　容

■セッションⅠ　＜分科会＞　（10:00～12:15）

【ねらい】

今回のフォーラムでは、地域における「新たな支え合い」を探るため、地域福祉活動が実体的に展開される範囲である“圏域”を切り口として、３つの分科会を設定しています。

地域福祉活動がより活発に展開されるためには、こうした圏域の各段階で、地域福祉関係者がお互いに顔のみえるネットワークを形成し、地域の生活課題の情報共有を図りながら、必要に応じて、各圏域を重層的につないでいくような連携・協働が重要となります。

分科会では、地域に根ざした活動や実践の取り組みを通じて、地域における生活課題がどのように発見され、情報の共有化によって、どのような支援・解決につなげているのかをポイントに、「新たな支え合い」の姿・しくみを探っていきます。

【分科会①】

〔テーマ〕『近隣の活動ですすめる「新たな支え合い」とは』
～自治会・町内会を活かした支え合いの姿～

〔実践発表者〕

○高齢者サロンの取り組み
片山　美智子　氏　　福井市森田民生委員児童委員協議会　副会長

○近隣住民による障害者の生活支援
水上　真裕　氏　　坂井市社会福祉協議会地域福祉課　主事

〔ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ〕
内　慶瑞　氏　　金城大学社会福祉学部社会福祉学科　講師

【分科会②】

〔テーマ〕『地域問題への気づき・共有・解決を図る活動ですすめる「新たな支え合い」とは』
～公民館・小学校区単位のネットワークを活かした支え合いの姿～

〔実践発表者〕
○地区社協による地域福祉活動の取り組み
長谷川　理　氏　福井市川西民生委員児童委員協議会　会長
○集落単位での地域福祉活動の取り組み
家光　薫　氏　美浜町社会福祉協議会地域福祉グループリーダー
〔コーディネーター〕
永田　祐　氏　同志社大学社会学部社会福祉学科　講師

【分科会③】

〔テーマ〕『地域福祉関係者の連携ですすめる「新たな支え合い」とは』
～広域レベルのネットワークを活かした支え合いの姿～

〔実践発表者〕
○高齢者等を支える総合的、重層的なネットワークの構築
刀上　一子　氏　越前市福祉保健部長寿福祉課　主幹
○自治体によるまちづくり協議会の取り組み
萬道　正之 氏　坂井市総務部まちづくり推進課　課長補佐
○地域に密着したNPO法人の取り組み
林　恵子　氏　NPO法人子育てサポートセンターきらきらくらぶ　代表
〔コーディネーター〕
川上　富雄　氏　川崎医療福祉大学医療福祉学部医療福祉学科　講師

■セッションII　＜フォーラム＞　（13:00～14:30）

【ねらい】
各分科会からの報告をもとに、地域の生活課題を共有し、解決を図る重層的な圏域設定と地域のネットワーク化・連携のあり方について協議します。

〔テ　ー　マ〕　「重層的な圏域設定と地域のネットワーク化・連携」
〔パネリスト〕　分科会①～③の各コーディネーター
〔コーディネーター〕　福井県社会福祉協議会

■セッションIII　＜特別講演＞　（14:50～16:00）

〔テーマ〕　「人と人との支え合いがもたらす　地域の力」（仮題）

〔講　師〕　　阿部　志郎　氏　（社会福祉法人　横須賀基督教社会館　会長）

【講師紹介】

氏は、地域福祉の理論と実践の第一人者であり、明確な論旨、鋭い切り口、豊かな体験からの説得あるお話は、福祉関係者のみならず、多くの人たちに、様々な発想をわき起こしてくれます。

今回のフォーラムのテーマでもある「新たな支え合い」にとって必要不可欠な要素、“人と人とのかかわり”について、その本質や、それらが地域にもたらす影響力についてお話をいただきます。

＜略　歴＞

1926 年東京都生まれ。東京商大（現一橋大）卒。専門は社会福祉学。明治学院大学助教授を経て、1957 年横須賀基督教社会館館長に就任。日本社会事業大学名誉博士、日本ソーシャルワーカー協会会長、日本社会福祉学会会長、神奈川県立保健福祉大学初代学長などを歴任。現在、横須賀基督教社会館会長

＜主な著書＞

「地域福祉の思想と実践」（海声社）、「福祉の心」（同）、「ボランティアリズム」（同）、「福祉の哲学」（誠信書房）など多数。

１２　参加申込

別紙「参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、平成 20 年 11 月 21 日（金）〔必着〕で、福井県社会福祉協議会あて、ファックスまたはＥメールにてお申し込みください。なお、申込人数分の参加費については、参加申込期限（11 月 21 日）までに下記の口座へお振込みください。

福井銀行　学園出張所　（普通）1129277　社会福祉法人　福井県社会福祉協議会

※注１　振込み手数料は、申込者でご負担ください。なお、指定の振込用紙（福井銀行本支店間の振込限定）を使用した場合の手数料は 105 円です。振込用紙の送付を希望される方は、事務局までお問い合わせください。

※注２　特別の場合を除き、申込者のご都合によるキャンセルの場合は、納入済参加費の返金はいたしませんので、ご注意ください。

※注３　参加申込書に記載された個人情報については、関係法令および福井県社会福祉協議会「個人情報保護基本方針」、「個人情報保護規程」により適正に取り扱うとともに、本フォーラム参加者名簿作成の目的にのみ使用します。

１３　昼食のあっ旋について

昼食（お茶付き　税込 840 円）を希望される方は、別紙「参加申込書」に昼食希望の有無を記入のうえ申し込みください。なお、代金については、当日会場にて、販売業者に直接お支払いください。

１４　参加申込・お問い合わせ先

【事務局】

福井県社会福祉協議会　福祉のまちづくり推進課（担当：高田）
〒910-8516　福井市光陽 2-3-22
TEL 0776-24-4987／FAX 0776-24-0041
E-mail　volunt@f-shakyo.or.jp

＜会場案内図＞

◆会場へのアクセス◆

徒歩の場合	JR 福井駅から徒歩 10 分 （タクシーをご利用の場合約 5 分）
お車の場合	福井 IC または福井北 IC から約 20 分 無料駐車場は、「議長公舎跡地」（お泉水通りの向かい側、ろうきん横）となりますが、駐車場の台数に限りがありますので、お越しの際は、できるだけ公共交通機関をご利用いただくか、乗り合わせにご協力ください。 ※満車の場合は、周辺の有料駐車場（別図参照）をご利用ください。